

お知らせ

五月例会

- ・期日 立教179年5月25日
- ・時間 15時半受付、16時開始
- ・場所 本部第38母屋

学生層育成者講習会

日程・会場案内

【教区】	・広島	5月1日13時〜	教務支庁
【直属】	・日本橋	5月2日12時〜	大教会
	・錦江	5月6日12時30分〜	大教会
	・高松	5月6日11時30分〜	大教会
	・周東	5月21日12時〜	大教会
	・中紀	5月22日11時30分〜	大教会
	・東濃	5月22日11時45分〜	大教会
	・西海	5月22日12時30分〜	大教会
	・小南郡	5月22日12時30分〜	大教会
	・防府	5月23日12時〜	大教会
	・岡山	5月23日12時15分〜	大教会
	・鐸姫	5月23日11時50分〜	分教会
	・北陸	5月24日11時50分〜	大教会

報告

三月例会

去る3月25日、教庁4階講堂に於いて「三月例会」を開催。出席は32教区、110直属。

人事

- 《立教179年3月25日付》
- 【教区学生担当委員長辞令交付】
- ・高淵善行（石川教区）
- ・井戸健一郎（岐阜教区）
- ・新村隆浩（静岡教区）
- 【直属学生担当委員長辞令交付】
- ・山崎信宜（旭日・斑鳩）
- ・藤井広志（網走・常呂）
- 《立教179年3月23日付》
- 【学生担当委員会事務局新局員】
- ・名田 仁（西宮・昭宮）
- ・渡辺直信（幅下・天治）
- 《立教179年3月31日付》
- 【学生担当委員会事務局退職者】
- ・ルアーナ・デ・ソウザ・ジーアス・クローニャ（兵神・レシーフェ芳洋）
- ・黄 意萍（本愛・本愛慶心）
- 【学生担当委員会事務局よりやかた管理へ異動】

業務記録

- ・佐瀬一徳（生駒・都京）
- 《立教179年3月16日〜4月15日》
- 3月18日 事務局連絡会 学生連絡会
- 21日 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会プロジェクトチーム会議
- 22日 『Phonix』納品・梱包
- 25日 委員会 例会
- 28日 広報室会議 出版部部会
- 4月4日 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会委員会 まなびば研究室会議
- 5日 担当者活動部部会 学修部部会委員会
- 6日 学修大学の部研究室会議
- 7日 屋内プログラムチーム会議
- 12日 屋外プログラムチーム会議 学生部部会
- 13日 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会プロジェクトチーム会議

学生担当者報

「教祖百三十年祭

学生おぢばがえり大会」

開催報告

道につながる学生の祭典「教祖百三十年祭 学生おぢばがえり大会」が、立教百七十九年三月二十八日、「次代を担うようぼくへ」をスローガンに開催され、過去最多の九千三百四十五名（四月十九日現在）の学生がおぢばに参集しました。大会式典は、晴天のもと真柱様、奥様、大亮様のご臨席を賜り、午前十時に開会しました。

よろづよ八首奉唱、浅野治香実行委員長挨拶に続いて、壇に立たれた真柱様は、まず「大勢の学生の皆さんがこのおぢばに帰り、こうして一堂に集まった姿を目にし、たいへんうれしく思います」と声をかけられました。

そして、年祭は私たちの成人の道の通過点であり、さらに成人の歩みを進めることが、私たちの未代にわたる使命であると確認され、「大きな教祖の親心を信じ、教祖に素直に向き合い、そして成ってくる姿の

中に親神様の思召を探り出す努力をして、思召に基づく正しい判断ができる力を学んで身に付け、一時の感情だけに左右されないしっかりとした信念を持つ人に育ってほしい」と述べられました。

次いで、山本あすかさん、仙田康史君の二名の学生が信仰体験を発表、涙を流しながら聞き入る学生たちの姿も見られました。最後に四月より天理教学生会新委員長を務める中村勇一君が、道の学生を代表して決意を表明しました。

式典終了後は、直属教会ごとに直属アワーが行われ、直属教会長のお話に加えて、会食やレクリエーションなどのプログラムが企画され、親睦を深め合う時間となりました。なお、二十八日の別席者は、午前席、午後席を合わせて七百五十三名でした。

式典に先立つ二十七日の夕づとめ後には、前夜祭「Next Step 130」が開催され、東西泉水プール前広場は熱気溢れる学生たちで埋め尽くされました。会場ステージでは、天理教校学園高校マーチングバンド部による迫力あるオーブニングに始まり、学

生によるダンス、バンドなどのパフォーマンスが繰り広げられました。教区・直属団体より合計八十四店舗の模擬店が出店され、会場内は活気に満ち溢れていました。

学生たちは、一人でも多くの友とおぢばに帰り集おうと、参加者一人人という目標を掲げ、学生担当委員会としては全教会からの帰参を目指し、この大会に向け精一杯取り組んできました。

結果は、参加者一人人には届きませんでしたが、大会に向けて一生懸命頑張った大勢の学生たちの姿がありました。まずは彼らに心からの労いを申し上げたいと思います。

また、担当者の皆様方には、将来につながる大きなおたすけにとらえ、学生への声かけ、世話取りに一方ならぬご丹精を頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

そして、次代を担う学生たちが、十年後、二十年後、ようぼくとして活躍してくれることを楽しみに、今後とも担当者お互いが道を求めつつ、地道に学生層の丹精に取り組みさせていただきます。

「教祖百三十年祭 学生おぢばがえり大会」

実行委員長挨拶 浅野治香



今日は、真柱様、奥様、大亮様のご臨席を賜り、大きな親心のもと、「教祖百三十年祭 学生おぢば

がえり大会」を無事に開催できたこと、そして式典を沢山の仲間と共に迎えられること、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。みなさん、ようこそお楽しみくださいました。本当にありがとうございます。

教祖百三十年祭当日、真柱様のお言葉の中に、「これからの歩み方を思索するとき、何にもまして、道の将来を担う人材を育成する必要を強く感じるのがあります」と聞かせていただきました。大会に向けて掲げてきた「次代を担うようほくへ」というスローガンを、より一層意識し、親々の思いにお応えできるよう、教祖にお喜びいただきこうと思います。

只今から、真柱様より私たち道の学生に向けて、お言葉を頂戴いたします。このお言葉は私たちのこれから歩み出す一年の指針となる、大切なお言葉です。しっかりと心に治めさせていただき、道の次代を担うよう、ほくへと成人することを決意しましょう。

前を向き、ともに成人させていただきます。今日、ここに帰り集った仲間とともに、今日の喜びを胸に、次代を担うよう、ほくへと成人し、教祖にお喜びいただけるようそれぞれ立場で活動していくことをここに決意いたします。

「教祖百三十年祭 学生おぢばがえり大会」

決意表明 中村勇一



今日は、「教祖百三十年祭 学生おぢばがえり大会」式典を無事開催させていただくことができ、誠にありがとうございます。私たちの道は、先ほどいただいた真柱様のお言葉をしっかりと心に治め、毎日の生活を

送る上での指針とさせていただきます。今日この中庭に、これだけ大勢の、道に繋がる仲間が集まりました。これからの道と一緒に歩いていく仲間の存在を感じ、その喜びを原動力とし、さらに道を求めて行きます。そして、身近な友に声を掛けていき、また来年、このおぢばに帰り集います。

私たちはまだまだ未熟です。時にはつらく、心が倒れ、立ち止まってしまうこともあるかもしれません。しかし、そんな中でも道につながる仲間と一緒に助け合い、支え合って、教祖のひながたを見失わずに、



前を向き、ともに成人させていただきます。今日、ここに帰り集った仲間とともに、今日の喜びを胸に、次代を担うよう、ほくへと成人し、教祖にお喜びいただけるようそれぞれ立場で活動していくことをここに決意いたします。

Happist 6月号 予告

【特集】

ムカシのオカシ

※内容は一部変更になる場合があります。

連載

・教理コーナー

明日を展くをやの言葉 佐藤 浩司 (天理大学名誉教授)

・輝く生き方見つけよう

Key Person NFL ミネソタ・バイキングス チアリーダー 吉田 奈央

・信仰エッセー

明日の地図ひろげて 平野 総吉 (天理教青年会本部育成部長)

・人生を彩る1冊をあなたに。

虹色のしおり 杉岡 千幸 (天理教校学園高等学校教諭)

・東馬場先生と学ぼう！

Happistニュース 東馬場 郁生 (天理大学教授)



個人宅に直接「Happist」が届く個人購読も行ってあります。詳細は学生担当委員会事務局までお問い合わせください。

HAPPYST PHOTO GALLERY

学修 高校卒業生コース

学修 大学の部

●内容：学生生徒修養会 大学の部&高校卒業生コース 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会

●期間：平成28年4月25日～7月24日

●購入方法：パソコンやスマートフォンで下記のURLにアクセスし、イベントIDとパスワード(行事ごとに設定)を入力して閲覧・購入してください。イベントIDとパスワードの内容については、別紙資料「Happist Photo Gallery(行事ごと異なる)」をご覧ください。学生担当委員会事務局までお問い合わせください。学修大学の部および高校卒業生コースについては、参加者へ資料「Happist Photo Gallery」を配布しております。なお、インターネットでの購入が困難な方は、学生担当委員会事務局の窓口にて対応いたしておりますのでお申し付けください。

●頒布価格：L版40円 2L版100円 ※別途送料が必要です。

●URL：http://11.kao.jp/

参加者数一覽

参加者数 9,345名

担当者 1,719名

《男 4,914名 女 4,431名》

※管内クラブ生 412名

※表には管内クラブ生は含まれておりません。

※管内クラブ生とは

ラグビー部、バスケ部、硬式野球部、アメフト部、
硬式テニス部、ホッケー部、空手道部、礼法和装部、
創作ダンス部、体操競技部、心光会、豊井ふるさと寮、
在籍の天理大学生です。

◆直属別集計①

直属名	高校	専門	短大	大学	中3	他	合計	直属名	高校	専門	短大	大学	中3	他	合計
本部	37	6	0	37	7	6	93	本島	57	9	1	23	14	4	108
郡山	60	11	2	34	21	9	137	牛込	15	6	0	8	4	7	40
兵神	61	14	0	27	20	2	124	深川	16	2	0	6	5	3	32
山名	51	9	3	32	14	13	122	浅草	10	5	0	12	8	11	46
船場	34	2	1	19	12	1	69	西陣	31	4	2	16	4	7	64
河原町	111	14	5	58	58	37	283	大縣	33	4	0	25	8	3	73
撫養	31	2	1	24	13	1	72	社	5	2	0	1	2	0	10
東	18	3	0	8	9	1	39	神川	18	2	2	5	2	1	30
敷島	165	25	2	98	50	11	351	笠岡	43	7	2	17	16	13	98
日本橋	30	2	0	5	7	12	56	西宮	36	7	1	17	7	7	75
高安	124	15	6	92	35	16	288	明和	18	2	1	12	11	0	44
南海	55	21	0	22	22	4	124	明城	15	3	1	3	4	0	26
芦津	83	12	1	22	26	4	148	大江	15	4	0	14	5	2	40
高知	47	12	3	21	13	6	102	旭日	36	7	1	23	7	1	75
北	23	3	3	14	18	2	63	池田	23	6	2	15	10	1	57
湖東	15	6	0	18	2	2	43	阪東	3	0	0	5	4	0	12
甲賀	57	11	2	18	14	11	113	蒲生	18	1	1	9	10	9	48
水口	10	1	1	3	3	1	19	日野	21	6	0	7	9	4	47
中河	101	12	3	39	26	8	189	朝倉	38	10	1	10	5	3	67
名京	21	1	0	7	2	3	34	佐野原	24	2	1	9	4	2	42
中和	23	5	1	20	10	3	62	高岡	34	4	1	9	10	8	66
櫻井	45	6	1	20	26	3	101	愛知	27	4	0	15	6	0	52
筑紫	22	7	1	8	7	1	46	梅谷	22	2	0	13	2	1	40
越乃國	32	0	2	17	6	3	60	平安	3	0	0	1	1	0	5
名東	20	2	2	15	5	5	49	豊岡	24	6	0	11	10	2	53
麴町	156	8	3	47	76	4	294	治道	21	1	0	9	7	1	39
日光	20	2	0	10	3	0	35	都賀	7	2	0	4	5	1	19
飾東	45	4	3	22	11	4	89	川之江	14	1	3	9	7	2	36
東本	58	9	1	30	21	21	140	周東	19	4	2	12	2	8	47
嶽東	44	11	1	31	18	14	119	南阿	24	1	1	14	8	1	49
島ヶ原	30	5	0	8	2	1	46	香川	26	5	0	8	12	1	52
堺	10	1	0	2	4	1	18	中紀	17	3	0	12	1	1	34
御津	13	1	1	8	6	1	30	津	17	5	1	6	3	5	37
城法	36	8	0	27	14	4	89	秩父	20	1	1	10	3	2	37
生野	20	6	3	22	4	0	55	中津	11	0	1	0	3	4	19
東愛	52	5	5	22	10	7	101	岐美	24	4	0	15	7	5	55

「教祖百三十年祭 学生おぢばがえり大会」御礼

●大会実行委員長 浅野治香

三月二十八日「教祖百三十年祭 学生おぢばがえり大会」を無事に開催でき、本当にありがたい気持ちでいっぱいでした。

式典では、真柱様から私たち学生に直接お言葉をいただき、今までで最多の参加者と晴天の御守護、そして沢山の仲間の笑顔や感動の涙など全てがありがたく、もったいなく感じた一日でした。

この日を迎えるに至るまで、不器用ながら私たち学生は、教祖にお喜びいただくために、あふれる親心にお応えしようと、教祖のひながたの道を求め歩んできました。一人一人に向けて私たちが前を向き続け、歩んできたのは、私たち学生のために、時には優しく、時には厳しく親の思いを伝えてくださったたり、心が折れそうなとき「大丈夫か？」と声をかけてくださったたり、また、私たちが教会まわりをしたと言ったとき、お忙しい中、時間を作り車を出して

くださった学担の先生をはじめとする親々の姿やお導きがあったおかげです。

大会に向けて培ってきたこの大切な経験を、これからの道を歩む上での糧になりたいと思います。そしてこれからも、を、やの思いにお応えできるよう、教祖のひながたを頼りに歩み、道の次代を担うよう、よくへと成人します。

本当にありがとうございました。

●学生担当委員会 吉川万寿彦

このたびは、「教祖百三十年祭 学生おぢばがえり大会」を無事開催させていただくことができ、誠にありがとうございました。

大会に向けて、直属教会長、教区長の皆様の多大なるご尽力の下、学生、並びに担当者の皆さんの真実により、過去最高の九千三百四十五名（四月十九日集計）の学生がおぢばに帰りました。十年前に比べて、教会長子弟の数が（少子化の影響もあるのか）、約二十五%減少していると聞かせてもらっている中で、教会長子弟参加者数を十年前と比較してみますと、二千六百四

名だったのが、今回二千七百六十五名と上回っている事がわかりました。

また別席者数も、毎年四百名前後でしたが、今回は七百五十三名と、倍近くの人数となりました。一人一人には至りませんが、より多くの教会が意識をお持ちくださった結果であると、ありがたく感じています。十年前の勢いを受け継いで、次代を担うよう、よくへと向かう大きな第一歩を踏み出すことができました。心より御礼申し上げます。

学生達は、大会動員一人という大きなプレッシャーの中、国々所々にて、本当に精一杯全力を尽くしてくれました。式典での学生達の笑顔が今でも目に浮かびます。

まだまだ届かぬ私共ではございますが、今後も道の将来を担う人材育成に向けて、学生と共に成人の道を歩ませていただいと存じます。

次は学修高校の部です。参加した高校生達にもれなく参加してもらえよう、ご尽力の程よろしくお願い申し上げます。

◆直属別集計③

直属名	高校	専門	短大	大学	中3	他	合計	直属名	高校	専門	短大	大学	中3	他	合計
日和佐	2	1	0	1	1	0	5	満洲眞勇	0	0	0	5	0	0	5
尾道	3	0	1	1	1	2	8	天御津	0	0	0	0	0	0	0
淀	9	1	0	4	2	1	17	やまとよふき	3	0	0	2	0	0	5
青野原	1	0	0	2	0	0	3	崇文	0	0	0	0	0	0	0
栗太	6	1	0	2	0	2	11	治文	2	0	0	2	2	0	6
細川	1	0	0	0	0	0	1	大和御幸	2	0	0	2	1	0	5
大分市	2	0	0	0	0	0	2	明快	0	0	0	0	0	0	0
琵琶	12	2	0	10	3	3	30	典日	1	1	0	0	0	0	2
網島	2	1	0	1	0	0	4	大和天誠	0	0	0	0	0	0	0
鐸姫	3	1	0	0	0	0	4	伊勢	0	0	0	1	0	0	1
上町	4	0	0	2	0	0	6	大阪	1	0	0	1	1	0	3
田原	3	0	0	3	1	1	8	青森縣	1	0	0	0	1	0	2
和爾	0	0	0	1	0	0	1	上野前橋	3	0	0	0	1	0	4
豊繁	7	0	0	3	2	1	13	東京	2	0	0	0	1	0	3
名張	11	1	0	2	4	0	18	和歌山縣	2	0	0	0	0	0	2
玉江	1	0	0	0	0	0	1	水篤刈	1	0	0	0	0	0	1
天元	0	0	0	2	0	0	2	駿遠豆	0	0	0	0	0	0	0
浪華	8	0	0	3	0	0	11	豊路	0	0	0	0	0	0	0
吉備	5	2	0	2	0	0	9	越州	0	0	0	0	0	0	0
高宮	1	0	0	1	0	0	2	日向司	1	0	0	0	0	1	2
藝備	0	0	0	0	0	0	0	筑前博多	1	0	0	0	0	0	1
南安藝	0	0	0	0	0	0	0	尾張	1	0	0	0	1	0	2
江戸	0	0	0	0	0	0	0	斐山	0	0	0	0	0	0	0
一筋	0	0	0	1	0	0	1	下野	0	0	0	0	0	0	0
三味田	1	0	0	3	0	0	4	濃飛	0	0	0	0	0	1	1
眞昭	1	0	0	1	0	0	2	山城京都	0	0	0	0	0	0	0
本明實	6	1	1	2	0	0	10	神奈川台	1	0	0	1	0	0	2
八阪	0	0	0	0	0	0	0	岩手里	0	0	0	0	0	0	0
鍛冶惣	4	0	0	1	3	2	10	薩隅	0	0	0	0	0	0	0
道昭	1	0	0	1	0	0	2	江州	0	0	0	1	0	0	1
更立	0	0	0	0	0	0	0	伊賀生琉里	2	0	0	0	0	0	2
明拜	0	0	0	1	0	0	1	大和眞	2	1	0	1	1	0	5
美昭	0	0	0	0	0	0	0	あきよ志	0	0	0	0	2	0	2
尚久	0	0	0	0	0	0	0	はるのひ	0	0	0	0	0	0	0
岸部	0	0	0	0	1	3	4	山西省	0	0	0	1	0	0	1
治理	2	0	0	0	0	0	2	鷄林	0	0	0	0	0	0	0
天津誠華	1	0	0	1	0	0	2	鮮京	2	0	0	0	0	0	2
生琉里	4	0	0	2	1	0	7	大和朝誠	0	0	0	0	0	1	1
安東	4	0	0	4	3	0	11	加奈陀	0	0	0	0	0	1	1
佐賀関	0	0	0	0	0	0	0	ブランド伝道庁	0	1	0	0	0	0	1
満洲	0	0	0	0	0	0	0	不明	12	0	0	11	27	8	58
臺北臺婦	0	0	0	0	0	0	0	合計	4026	616	130	2110	1394	657	8933

◆直属別集計②

直属名	高校	専門	短大	大学	中3	他	合計	直属名	高校	専門	短大	大学	中3	他	合計
熊本	13	3	0	7	2	0	25	甲府	22	2	0	12	5	3	44
那美岐	12	3	1	6	5	4	31	本保	9	0	0	5	1	1	16
中野	34	0	0	14	10	9	67	本愛	54	8	1	31	15	13	122
秦野	20	4	0	12	5	11	52	本芝	32	3	0	7	14	7	63
立野堀	7	2	0	10	8	1	28	山國	3	0	0	2	1	0	6
中央	2	3	0	3	1	0	9	京城	20	4	1	7	10	5	47
南紀	69	22	5	62	65	33	256	東神田	26	2	0	9	8	6	51
北陸	23	3	1	11	10	3	51	北洋	13	2	1	13	1	4	34
東濃	7	1	0	9	3	1	21	宇佐	5	0	0	6	1	1	13
岡	35	3	0	13	10	2	63	岡山	27	8	1	14	11	2	63
八木	24	0	0	8	2	1	35	泉	11	2	0	3	1	0	17
洲本	24	4	0	19	4	4	55	東中央	3	0	0	4	3	3	13
錦江	8	1	0	5	4	3	21	城山	23	1	0	5	9	0	38
繁藤	6	0	0	7	7	0	20	静岡	2	2	0	0	0	1	5
大森町	21	1	0	4	3	4	33	白羽	1	0	0	3	2	0	6
防府	27	8	1	15	14	7	72	伊那	15	5	0	4	0	1	25
愛豫	6	3	1	6	1	0	17	小南部	17	0	0	12	6	3	38
津輕	9	1	0	2	7	0	19	雨龍	5	1	0	4	1	1	12
阿羽	6	4	0	5	0	3	18	愛静	10	0	0	2	0	0	12
伊野	5	1	0	6	1	0	13	紀陽	10	1	0	2	2	0	15
磐城平	5	1	0	1	3	7	17	大垣	4	2	0	6	0	2	14
西海	29	4	2	7	5	3	50	鎮西	8	1	0	1	1	3	14
新潟	11	1	0	6	2	2	22	生駒	22	1	1	7	13	0	44
中根	2	1	0	4	0	1	8	中背	7	4	0	10	2	2	25
肥長	7	0	0	3	1	0	11	高松	25	3	0	6	7	3	44
名古屋	21	5	0	25	1	12	64	五條	9	2	3	18	5	4	41
奈良	4	1	0	3	1	0	9	沼津	2	0	0	1	1	0	4
西	9	1	2	6	0	2	20	網干	13	2	4	8	9	3	39
上之郷	11	0	0	6	2	1	20	宇仁	3	0	0	6	0	0	9
益津	2	0	0	3	1	0	6	双名島	7	4	0	13	8	1	33
小牧	9	2	0	6	4	2	23	夕張	11	1	0	4	5	2	23
府内	6	3	1	6	3	1	20	山陽	14	0	0	8	6	2	30
東肥	31	2	1	9	8	8	59	本荏	5	1	0	7	5	3	21
都	10	3	0	1	2	1	17	国名	4	1	0	4	1	0	10
西成	5	1	0	8	3	1	18	玉島	42	6	1	14	5	9	77
南	16	2	0	10	5	7	40	網走	5	0	0	2	1	1	9
山陰	21	5	2	6	18	1	53	松阪	20	3	2	6	9	1	41
鹿島	28	5	3	15	20	1	72	越知	6	2	0	6	3	2	19
此花	20	4	0	11	12	2	49	本理世	78	7	2	20	35	15	157
仙臺	10	1	0	2	3	1	17	加古	3	1	0	9	7	1	21
東海	14	3	0	5	3	1	26	秋津	2	0	0	4	0	3	9
大鳥	15	1	0	4	5	0	25	幅下	27	2	0	16	8	2	55
古市	7	2	1	3	5	0	18	亀岡	9	0	1	3	7	2	22
神崎	18	4	2	5	5	1	35	大原	33	5	4	30	10	35	117

立教179年 学生生徒修養会 高校の部

親里がばは人類のふるさと。ここでの合宿生活を通して、全国から帰り集う多くの友と語り合いたすけ合う。陽気ぐらしの教えを学び、いろいろな行事の中で自らの心を見つめ、人をたすける心を育てる場所。きっとキミの人生にとって、大きな意味を持つ1週間になるにちがいない。

募集要項

期 間	平成28年 8月 9日(火)～8月15日(月)
受講対象	高等学校に在学し、全期間受講できる者。 (親里管内については天理高校第1部の自宅通学生に限り受講可能です。) ※受講回数によって1回生、2回生、3回生に分かれます。
募集人員	2,000名 (男子 1,000名、女子 1,000名)
内 容	☆レクチャー ☆ひのきしん ☆おてふり・鳴物練習 ☆神名流し(3年生のみ) ☆レクリエーション ☆グループワーク ☆感話大会 ☆みんなのつどい など ※期間中に別席を1席運べる日を設けます。
受付日時	8月 9日(火) 午前9時30分から10時 各詰所にて受付票を受け取り、受付票に記載されている宿舎に集合してください。
解散日時	8月15日(月) 午前10時30分(予定)
受講御供	8,000円 各詰所(各直属学生担当委員会)に納めてください。

申し込み

申込方法	下記書類をととのえ、最上級教会長を経て、学生担当委員会事務局に申し込んでください。 ・受講願書 1通 ・返信用封筒 1枚(保護者氏名、住所、郵便番号を記入し、82円切手を貼付ください)
申込期間	平成28年 5月25日(水)～7月25日(月)まで(郵送の場合も7月25日必着) ※事務処理の関係上、願書はなるべく7月18日までに提出してください。 ※受講願書は各学生担当委員会、各教務支庁にあります。 ※受講にあたっての詳細及び必要事項は書面にて7月10日以降、随時保護者宛てに郵送いたします。また、7月10日以降はTSA websiteでも詳細、必要事項の確認ができますのでご利用ください。

問い合わせ先

天理市守目堂町213-4 おやさとかた真南棟3階 学生担当委員会事務局
[郵便] 〒632-8790 天理郵便局私書箱1号
[電話] 0743-63-2489(学生担当委員会事務局直通)/ FAX 0743-62-5780

主 催…天理教教会本部 事務局…天理教学生担当委員会

立教179年 天理教学生担当委員会 活動方針

基本方針

『次代を担うようぼくへと丹精しよう』

重点項目

1. 大会参加者を「学生生徒修養会」へと導こう
2. 青年会・婦人会(女子青年)活動への積極的な参加を呼び掛けよう

例会における

「立教百七十九年 基本方針」

発表(吉川委員長)

「立教百七十九年天理教学生担当委員会活動方針」を、上記のとおり決定させていただきました。

重点項目について、本年は次の塚へ向かう最初の年として、「教祖百三十年祭 学生おちばがえり大会」の勢いを、まずは次の行事である「学生生徒修養会 高校の部」へ繋げていくことが大事だと考え、そこへの動員に力を注ぎたいと思っております。高校生のつどい「まなびば」や「Happy t」の購読、また学生層育成者講習会の開催についても、これまでどおり推進してまいります。本年は本部行事である「学生生徒修養会」に特に重点を置いて進めていきたいと考えております。

また今後、各会でも新たな動きが出てくると思われまます。「教祖百三十年祭」もおちばがえり」の後、婦人会では各教区において「女子青年大会」を開催、青年会でも近く新たな動きが発表されると聞いております。また、布教部でも発表がございま

す。これら全ては、若い世代を次へ繋げていくための育成行事ですので、学生担当委員会としても、全力でバックアップしていきたいとの思いから、今回改めて重点項目に掲げました。

表統領先生は、全教が「オール天理」で取りかかることを促してくださいました。これからは我々の行事だけでなく、各会が繋がりを持って取り組むことが重要であり、それが将来、学生生徒が次のステージへと歩みを進めることに繋がると信じております。

この旬、学生生徒が次の塚へ向かうための身近な目標として、各行事に参加するよう促すこと、そして担当委員が「おたすけ」の見えるよう「ぼく」という最終目標を見失わず、常に意識を持って常時活動へ繋げていくことを推し進めていきたいと考えております。担当諸先生方には、このような思いから活動方針を「次代を担うようぼくへと丹精しよう」と大きく提示致しましたところをご理解いただき、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

立教179年〈屋外〉まなびば研修会 開催要項

平素は、高校生の集い「まなびば」開催の上にご尽力いただき、誠にありがとうございます。
この度「まなびば」の活性化、また学生層育成を担う人材づくりの上に、〈屋外〉まなびば研修会を開催いたします。まなびば担当者はもちろん、まなびばスタッフも是非ともご受講ください。

記

- 【日 時】 立教179年5月27日（金）～28日（土）
 集合・受付 ☒・☒ 月27日 12時30分
 解散予定 ☒・☒ 月28日 13時30分
- 【会 場】 本部第12母屋（駐車場は北2駐車場をご利用ください）
- 【対 象】 ・まなびば担当者
 ・まなびばスタッフ（各教区まなびば担当者を除く3名まで受講可）
- 【内 容】 〈屋外〉まなびばの体験、進め方説明
- 【受 講 費】 2,000円 ※まなびば担当者は免除
- 【携 行 品】 ハッピー、保険証、筆記用具、雨具、その他宿泊に必要なもの
 ※女性はズボン着用でご集合ください。
- 【申し込み】 申込用紙に必要事項を記入の上、受講費を添えて学生担当委員会事務局にお申し込みください。
- 【申込締切】 立教179年5月14日（土）
- 【問い合わせ】 天理教学生担当委員会事務局
 Tel 0743-63-2489（直通） 内線 5817

青空

「世界たすけの橋をかけるため」

最初は、日本語も仕事内容も理解ができなくて、挫折しそうになりましたが、委員長先生や先生方の親心で様々な行事に参加させていただきました。その中で、私が心掛けていたことは「笑顔」です。行事が忙しくなり余裕がないとき、学生やスタッフが疲れて帰ってきたときに、笑顔で一言「お疲れなさい。お疲れさま」と声を掛けるだけで、みんなも笑顔になってくれました。それを見た私も、みんなから元気をもらいました。このような経験があったからこそ、笑顔は誰にでもできる「人だすけ」であり、陽気ぐらしへの第一歩だと私は思います。

これからは台湾に帰り、学生担当委員会で学んだことを生かし、おさづけを頂いて終わるのではなく、おさづけから人をたすけていくことができる人材の育成に力を入れたいと思います。

教祖のひながたをたどり、親神様にもたれて世界たすけに邁進したいと思っております。
 学生担当委員会事務局元局員 黄 意萍

5月25日 午後1時から 「直属担当者懇談会」

- 【期 日】 立教179年5月25日（水）
- 【時 間】 午後1時～3時30分（受付12時30分～）
 ※引き続き午後4時より例会
- 【会 場】 本部第38母屋
- 【対 象】 直属学生担当委員長 他1名 ※各直属計2名
- 【内 容】 講話、ねりあい

5月25日 例会後 「教区・直属委員長懇親会」

- 【期 日】 立教179年5月25日（水）
- 【時 間】 例会後引き続き ※午後4時より第38母屋にて例会
- 【会 場】 本部第2食堂
- 【対 象】 教区・直属学生担当委員長
- 【内 容】 懇談会

【問い合わせ】

〒632-0035 奈良県天理市守目堂町213-4 おやさとやかた真南棟3階
 Tel 0743-63-2489 内線5817（天理教学生担当委員会事務局）

「まなびば」開催会場一覧 《5月開催分》

教区	開催日時	場所	担当者	電話番号
山形	5月14日13時～15日15時	教務支庁	川	
香川	5月28日～29日 ※時間未定	教務支庁	村田	

☆実施計画書は2ヵ月前までにご提出ください。